

虹の仲間

2006・夏号 vol.17

ホームページアドレス <http://www.hokusin.or.jp/>
北信州らぐらぐ俱楽部 <http://www.hokusin.or.jp/ragrag/>

発行／北信広域連合 〒389-2101 長野県中野市大字豊津2508 TEL.0269-38-5050 FAX.0269-38-5051 Eメール soumu@hokusin.or.jp

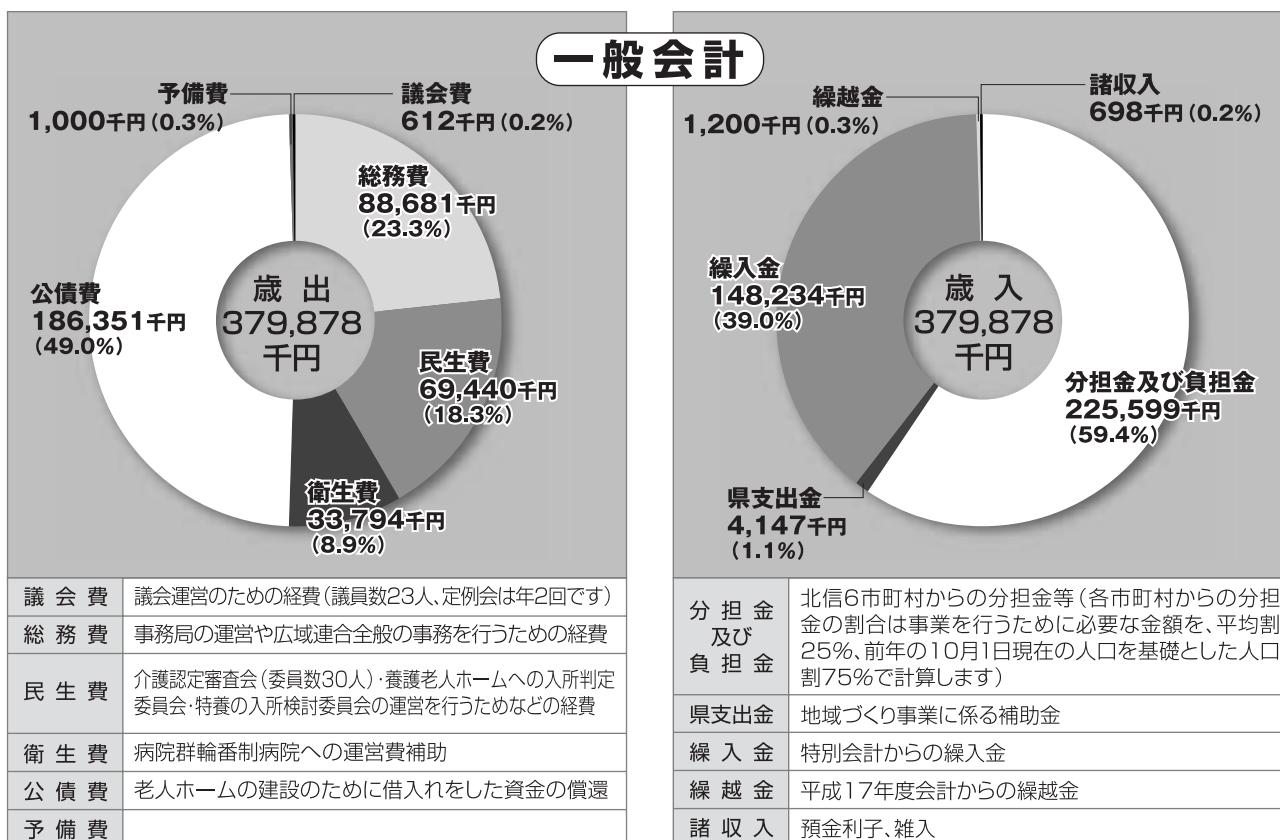
平成18年度北信広域連合予算の概要

総額25億円余の平成18年度予算が連合議会2月定例会で成立しました。

今年度の予算は、一般会計では広域観光推進と保健福祉推進の研究事業として490万円、介護認定支援システム借上料に600万円、今年度特に、障害者自立支援法に係る審査会設置経費として530万円。

平成17年度と比較して1億4,740万円の減額となりました。

特別会計では平成18年4月からの介護保険法の改正に伴い、平成17年度と比較して3,900万円の減額となりました。



特別会計 [2,149,407] (単位:千円)

特別養護老人ホーム望岳荘事業	386,067
特別養護老人ホーム高社寮事業	296,406
養護老人ホーム高社寮事業	125,895
特別養護老人ホーム千曲荘事業	256,000
養護老人ホーム千曲荘事業	124,000
特別養護老人ホームいで湯の里事業	324,894
特別養護老人ホーム菜の花苑事業	283,387
特別養護老人ホームふるさと苑事業	323,015
ふるさと市町村圏事業	28,343
公平委員会	1,400



「広域保健福祉推進方策研究会」「広域観光推進方策研究会」を発足

北信広域連合では、組織する市町村が協同して行っている事業のなかで、「保健福祉」と「観光」の二つの事業について、今後よりよい地域づくりのため、同じ地域としてどのように連携し、どのように協力していくかなどを研究する会を発足しました。

この研究会は、専門的な分野から意見を助言するアドバイザー、広く客観的に地域を見た意見を提言する公募委員、市町村の関係団体からの委員、市町村の担当者で構成され、平成19年3月まで研究を進めています。

保健福祉の研究会では、今後加速的に進む高齢化時代に、地域でより良い生活をおくるため、現在運営を行っている老人ホームのあり方や、地域の福祉政策などを研究します。

観光の研究会では、豊かな自然や豊富な温泉などで全国的にも知られる観光地を抱える地域として、さらに多くの方が訪れるよう、地域が一体となり連携を図れるように方策を研究します。

この地域は、多くの市町村が合併せず自立の道を歩んでいますが、この研究をとおして、お互い協力できるものは協力し合い、「北信」として、「北信州」として地域が一体になり、6市町村がよりよい地域となるよう進めてまいります。



ご寄付ありがとうございました。

(北信広域連合表彰規則に基づき感謝状を贈呈し、表彰させていただきます。)

(平成17年11月から平成18年4月まで)

●特別養護老人ホーム望岳荘 (0269-82-2359)

野沢温泉村 渡辺 登様 (現金100,000円)

●特別養護老人ホームいでの里 (0269-85-4710)

中野市 奎田いち子様 (現金100,000円)

●老人ホーム高社寮 (0269-22-2449)

東京都 加藤 未枝様 (現金500,000円)

●特別養護老人ホーム菜の花苑 (0269-85-4710)

中野市 清水 永子様 (プラズマテレビ1台)

野沢温泉村 野沢温泉村黄色いハンカチ推進の会

(デジタルカメラ1台、ワイヤレスアンプ1台)

●老人ホーム千曲荘 (0269-65-2032)

埼玉県 滝澤 栄一様 (現金500,000円)

●特別養護老人ホームふるさと苑 (0269-24-3150)

飯山市 川久保行夫様 (車椅子1台)

野沢温泉村 黒岩 幸信様 (車椅子1台)



北信広域連合 広報紙の名称を募集します。

**北信広域連合では年2回(夏・冬)発行している
広報誌の名称を募集します。**

1. 募集の内容

北信地域の豊かな自然や歴史、文化及び北信広域連合を構成する6市町村の連携などをイメージしたものです、広域連合が発行する広報紙の名称として親しみやすいもの。

- ・未発表のオリジナル作品とします。
- ・応募点数は制限しません。ただし、1通につき1点の応募してください。

2. 応募資格

北信広域連合管内に在住または勤務の方。

(北信広域連合管内：中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村)

3. 応募方法

次の項目を記載のうえ、はがきかファックスまたは電子メールで下記の応募先までお送りください。

- (1) 広報紙の名称
- (2) 名称についての簡単なコメント
- (3) 郵便番号・住所
- (4) 氏名(ふりがな)・年齢・性別
- (5) 職業・勤務先(学校名)
- (6) 電話番号



4. 応募期間

平成18年10月31日(火) 必着

5. 賞金・賞品等

- (1) 最優秀賞 1作品 20,000円
- (2) 優秀賞 10作品 3,000円

※高校生以下は相当額の図書カード(または商品券)

同名称が複数あった場合は抽選により決定します。

6. 発表

広域広報紙(冬号：平成19年1月～2月頃発行)に掲載及び入賞者に直接通知します。

7. 著作権・使用条件

- (1) 応募作品は返還しません。
- (2) 応募作品の著作権は北信広域連合に帰属します。
- (3) 採用作品は使用にあたり補作する場合があります。

8. 応募先及び問合せ先

〒389-2101 中野市大字豊津2508 中野市豊田支所2階

北信広域連合事務局 広報紙名称募集係

電話：0269-38-5050 FAX：0269-38-5051

メール：soumu@hokusin.or.jp

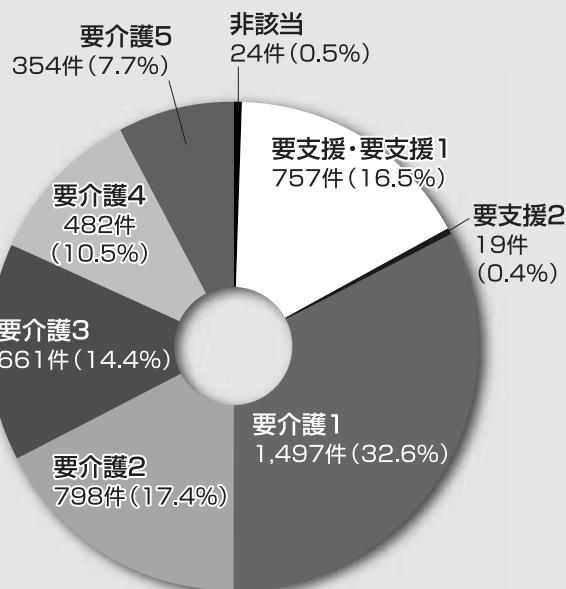
福祉のお知らせ

北信広域連合介護認定審査会

現在、審査会は、毎週火・木曜日と隔週水曜日に開催しています。1回の審査会では35件前後審査し、平成17年度は123回開催しました。

平成17年度 市町村別審査件数と審査判定結果
(期間: 平成17年4月1日~平成18年3月31日)

市町村	審査件数
中野市	1,870
飯山市	1,394
山ノ内町	670
木島平村	273
野沢温泉村	219
栄村	166
計	4,592



※H18年4月からの制度改正により、従来の介護給付だけでなく予防給付に基づく要支援1・2の判定も行っています。この予防給付を行う市町村は、中野市、飯山市、山ノ内町で、木島平、野沢温泉、栄の3村については、従来どおり介護給付における審査判定をしています。

障害程度区分認定審査会について

障害者が地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、「障害者自立支援法」が本年4月から施行されました。

この制度においては、障害者が公平な福祉サービスを利用するため、障害者の心身の状態を総合的に表し、サービスの種類や量を決定する際に用いる「障害程度区分」が設けられるとともに、この判定を行う審査会の設置が義務づけられています。

北信広域連合を構成する6市町村における障害者の障害程度区分の審査判定については、公平、公正かつ効率性の観点から、北信広域連合に「障害程度区分認定審査会」を設置し、実施してまいります。

審査会の委員は、身体障害者、知的障害者、精神障害者の実情に精通し、中立かつ公正な立場で審査を行える学識経験者5人により構成されます。

7月から審査会を開催し、平成18年度においては、約250人の審査判定を行う予定です。

北信広域連合障害程度区分 認定審査会委員のみなさん

(順不同・敬称略)

西丸 甫夫 (精神科医師)
福岡 寿 (障害者自律支援専門員)
森 央美 (作業療法士)
小岩 和枝 (保健師)
湯出川明美 (看護師)

